

## 令和5年度 第3回 西部中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年3月7日（木） 午後3時から4時50分まで
- 2 開催場所 西部中学校 会議室
- 3 出席委員 藤谷昌宏 長野正弘 小楠達司 大渡三千子
- 4 欠席委員 明石真 松本鮎子
- 5 学 校 岡本雅康（校長）小出義幸（教頭）山下悦子（教務主任）  
清澤涼介（CS担当教員）宮崎幸枝（CSディレクター）
- 6 教育委員会 鈴木陽子（教育総務課）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 宮崎幸枝
- 9 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、前回の協議会の最後に推薦された藤谷委員から議長を務める旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

### 10 協議事項

- (1) 「学校関係者評価」について
- (2) 来年度の「学校運営の基本方針」について
- (3) 「学校運営協議会の自己評価」について

### 11 会議記録

司会の清澤から、委員総数6人のうち4人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

#### (1) 「学校関係者評価」について

議長の指示により、教務主任より西中だよりを基に本年度の教育活動の取り組みに関する調査結果の報告があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 昨年度と比べて保護者、教員はかなり良い評価になっているが、生徒は昨年とほぼ同様である。そのギャップについて聞かせてほしい。（小楠委員）
- ・ 若い教員が増え、電話連絡するなど、こまめにしている様子がかがえ、保護者と教員と一緒に教育に携わる姿勢になったのではないかと。生徒は周囲の変化（教員の年齢や校舎建て替え）などにはあまり影響を受けず、常に頑張っているため数の変化はあまり見られなかったのではないかと。（教務主任）
- ・ 毎日1時間以上家庭学習をしている生徒もいるが、インターネットの方を長くやっている生徒も多いのではないかと。塾に通っている生徒も多いのか？（小楠委員）
- ・ 調べたわけではないがある程度は通っているのではないかと。（教務主任）
- ・ 学校以外の勉強時間（家庭学習だけでなく）で調べたらどうでしょうか。（藤谷委員）

- ・学年別に資料を作っていただけでももう少し踏み込んだ議論ができるのではないか。(長野委員)

## (2) 来年度の「学校運営の基本方針」について

議長の指示により、校長から資料に基づき「R6 学校経営方針及びグランドデザイン」について説明があり、委員から以下の発言があった。

- ・地域でボランティア活動をしているが、一生懸命やる生徒とはしゃいでやらない生徒がいる。3つの心（親の心、子供の心、大人の心）（しっかりやらせたい、明るくはしゃぎたい、冷静に判断する）をサイレントタイムで養ってあげたいと思う。(小楠委員)
- ・担任がサイレントタイムのスタートには教室にいて指導する側の体制をしっかりとることが大切である。チーム西中として体制を整えて大人の心を作るのが大事。真剣に子供と向き合う姿勢は子供から親へと伝わる。(藤谷委員)
- ・真剣に向き合ってくれる先生には子供も素直に従う。(長野委員)
- ・生き方講座、職業講話、職場体験、部活動などが来年度の大きな柱になると思うが地域としても学校を助けていきたい。(藤谷委員)
- ・帰宅部はありますか？(大渡委員)
- ・部活動は強制ではなく、役9割は入っているが、外部クラブに入っている生徒もいる。(校長)

## (3) 「学校運営協議会の自己評価」について

議長の指示により、会長から資料に基づき説明があり、この自己評価を教育委員会に報告することを全員が了承した。

### その他連絡事項等

#### 次回開催予定及び年間計画について

司会から、次回会議は、令和6年5月30日(木)午後3時から、開催する旨の報告があった。

次回協議会の議長の選出について意見を求めたところ、引き続き藤谷委員を議長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。